

# ★ 姫路で見る9月後半の星空 ★

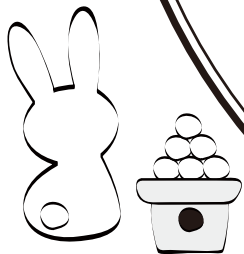
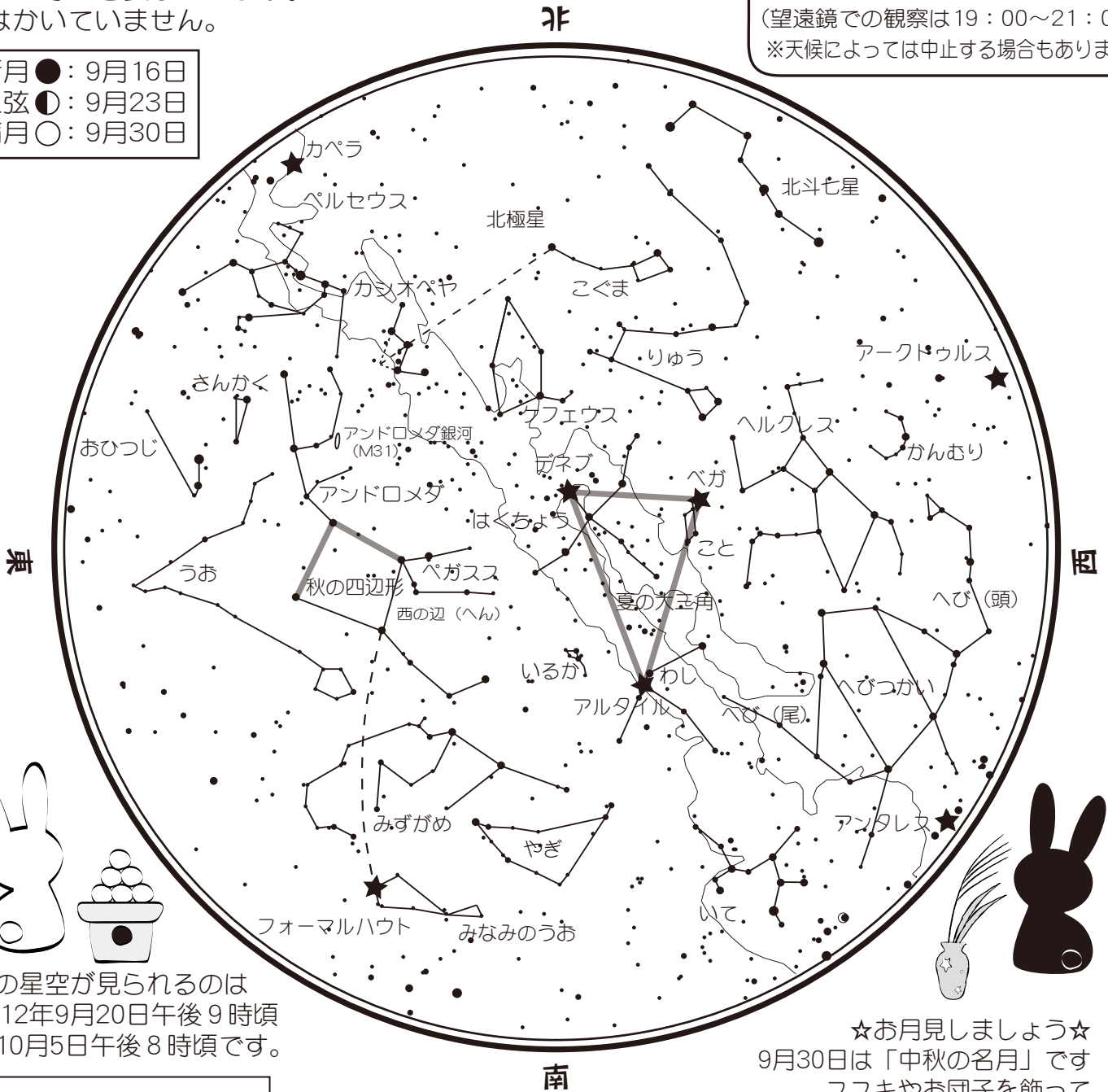
姫路城観月会

9月30日(日) 18:00~21:00

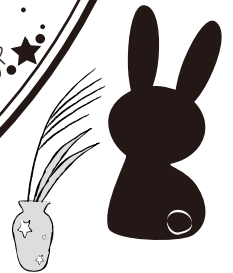
姫路科学館の望遠鏡で月を見よう!  
(望遠鏡での観察は19:00~21:00)  
※天候によっては中止する場合があります

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

新月 ●: 9月16日  
上弦 ◐: 9月23日  
満月 ○: 9月30日



この星空が見られるのは  
2012年9月20日午後9時頃  
10月5日午後8時頃です。



☆お月見しましょう☆  
9月30日は「中秋の名月」です  
ススキやお団子を飾って  
月を眺めてみませんか?

**2012 AUTUMN**

こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを結ぶと「夏の大三角」ができあがります。大三角から南西の空には半人半馬ケイローン姿の座が見えます。そこからやぎ座やみずがめ座など、南の空を通して東の空へと誕生日の星座が並びます。

東の空は秋の星座が見やすくなりました。「秋の四辺形」はペガサス座の胴体の部分で、四辺形の西の辺(へん)を地平線に向かってのぼしていくと、秋の星座でたったひとつの一等星フォーマルハウトが見つかります。

北東の空は、古代ギリシャ神話に登場するエチオピア王家の人々の星座でとても華やかです。女王であるカシオペア座は「W」の形に星が並びます。西隣には王様であるケフェウス座が見えます。二人の愛娘であるアンドロメダ座は秋の四辺形から見つかります。アンドロメダ座には有名なアンドロメダ銀河があります。街あかりの少ない夜空で探してみましょう。